

各 関係大学  
の長 殿  
関係機関

国立研究開発法人  
国立精神・神経医療研究センター理事長  
(公印省略)

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神薬理研究部  
分子精神薬理研究室長の公募について (依頼)

当センターの運営にあたりましては、日頃より格段のご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。さて、この度、当センター精神保健研究所では精神薬理研究部の室長を公募することとなりました。つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴学及び貴機関において意欲的で適格な方がおられましたら、下記の書類を添えてご応募下さいますようお願い申し上げます。

#### 記

#### 1. 職名及び人数

精神保健研究所 精神薬理研究部 分子精神薬理研究室長 1名  
(研究職・任期付年俸制職員又は副所長・部長・室長年俸制職員)

#### 2. 職務内容

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神薬理研究部では、わが国において重要な政策課題となっている健康問題について、精神薬理学研究を進めるとともに、新規治療法の開発を進めています。今回公募する分子精神薬理研究室長には、精神疾患、神経疾患、発達障害等の病態に関わる分子薬理学研究を主な職務内容として研究活動に従事していただきます。

#### 3. 応募資格

以下1)-2)のすべてを満たすこと。

- 1) 精神疾患、神経疾患、発達障害等の病態に関わる分子薬理学研究を行うに足る、十分な研究歴、知識、技術と実績を有すること。
- 2) 博士号を有し、研究チームのリーダーとして意欲的に、研究を計画・推進することができること。  
\* 中枢神経系の発達過程についての研究、遺伝子改変動物を用いた研究、電気生理学的手法を用いた研究についての経験の豊富な者が望ましい。

#### 4. 採用予定年月日

令和5年4月1日

#### 5. 任期

採用から1年間

#### 6. 勤務形態及び給与並びに身分

- (1) 身分：国立研究開発法人職員(常勤職員)※6ヵ月間は試用期間です。
- (2) 勤務時間：裁量労働制により、週38時間45分勤務したものとみなされます。
- (3) 給与等  
①給与：基本給(経験年数により決定します)、地域手当、通勤手当等センター給与規程に基づき支給

- ②賞 与：6月及び12月
- ③昇 給：あり
- ④休 日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）
- ⑤休 暇：年次有給休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇、忌引等
- ⑥保 険：共済組合（健康保険、年金）、雇用保険、労災保険加入
- ⑦退職手当：あり
- ⑧その他：宿舍入居についてはご相談下さい。

## 7. 提出書類

- (1) 履歴書(写真添付 様式自由)
- (2) 業績目録

原著論文、総説、著書、その他(受賞歴・特許等)にまとめて下さい。また、学会発表のリストに関しては、国内学会としては特別講演及びシンポジウムやワークショップなどの招待講演のリストを、また国際学会としては、シンポジウムなど招待講演と一般口演に分け、それぞれ明記して下さい。

- (3) 過去5年間の競争的研究費獲得状況
- (4) 主要論文3編の別刷(コピーでも可)を5部ずつ
- (5) 現在行っている研究及び将来の研究に対する抱負(2000字以内 A4版にて作成)
- (6) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター理事長宛の推薦状(応募者の研究・学術活動についてよく知る方からの推薦状を1通以上添付して下さい。和文・英文いずれも可)  
(ただしNCNP職員の場合は必須ではない。)

## 8. 選考方法

書類選考並びにセミナー及び面接審査

(セミナー及び面接審査の日程については、書類選考合格者に別途ご連絡いたします。)

## 9. 提出締切日

令和4年8月31日必着

## 10. 書類送付先

〒187-8553 東京都小平市小川東町4丁目1番1号

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所長 宛

(封筒に「精神薬理研究部 分子精神薬理研究室長応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと)

## 11. 問合せ先

〒187-8553 東京都小平市小川東町4丁目1番1号

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター総務部 研究所事務室 研究所事務室長宛

電話 042-346-1942

なお、国立精神・神経医療研究センターの概要は、当センターホームページ

(<https://www.ncnp.go.jp/>) をご参照下さい。

研究内容についての応募前の問合せは 精神薬理研究部 部長 山田光彦 mitsuhiko\_yamada(アットマーク)ncnp.go.jp まで。